



共同募金にご協力をお願いします！

10月1日→12月31日
赤い羽根共同募金

川崎フロンターレは
赤い羽根共同募金を
応援します。

みんな地域の
サポーター

昨年度に引き続き川崎フロンターレと協働し共同募金運動を展開してまいります

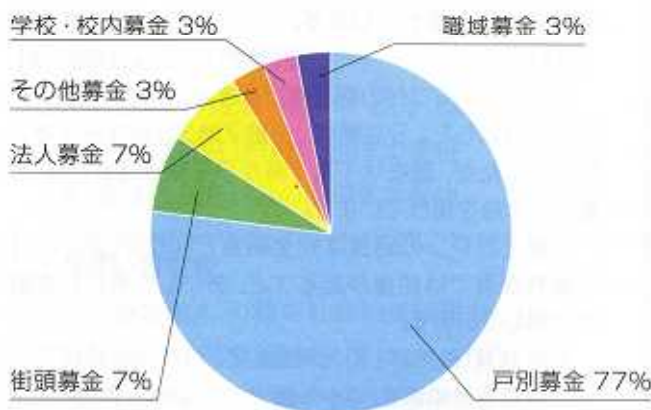
平成20年度の川崎市内の共同募金総額は184,407,812円
ご協力いただきました皆様に心より御礼申し上げます。

平成20年度共同募金実績額

(単位：円)

募金種別	実績額
一般募金	112,624,341
(内 訳)	
戸別募金	87,073,887
街頭募金	8,319,693
法人募金	7,645,655
その他募金	2,952,365
学校・校内募金	3,052,973
職域募金	3,579,768
年末たすけあい募金	71,783,471
合計	184,407,812

平成20年度一般募金内訳



※ 共同募金は「目標額」を決めてから募金活動を行う「計画募金」といわれています。「目標額」を定めてはありますが、募金に際しては寄付者の自由な意思による募金をと心がけ、地域の皆さまにご協力いただいております。

介護ワンポイント② 高齢者とくすり

高齢になると若い頃に比べて多くの病気にかかりやすく、それに伴って飲み薬の種類や量が増えるというデータがあります。

病院をいくつか受診し「薬が多すぎる」「何の薬かわからない」など不安になることはありませんか？

そんなときは、つぎのポイントを参考にしてみてはいかがでしょうか。



① 「お薬手帳」を活用しましょう



今どんな薬を飲んでいるのか伝えるために、「お薬手帳」は健康保険証と一緒にいつも携帯して、医療機関や薬局の窓口で必ず提示しましょう。

資料提供：
社団法人 川崎市薬剤師会

② 「何の薬か?」「他の病院で買っている薬と一緒に飲んでいいか?」などは、自分で判断せずに、医師や薬剤師に相談しましょう。

複数の医療機関にかかっている場合、薬が重複していたり、相互作用や思わぬ副作用が出たりすることもあります。十分に注意しましょう。

また、薬の増減や中止などの自己判断は危険です。必ず医師や薬剤師に相談しましょう。

長寿医療制度(後期高齢者医療制度)においては、「お薬手帳」の活用が求められています。



民営化5年目を迎えて 素敵になった保育園

橋

川崎市下作延中央保育園の運営が民営化され満4か半年、園長在任5年目を迎えました。

当初、「民営化すると保育水準が低下する」と危惧され様々な疑問や不安が寄せられました。民営化5年目を迎え保護者の方の信頼も高まり、地域からも温かく受け入れられる明るく楽しい保育園として日々子ども達の歓声に包まれています。この4年間で当園は大きく変わりました。

変化したいくつかの例を挙げますと、保育時間が1時間半伸びました。公立時代、午前7時30分から午後7時迄でしたが、現在は午前7時から午後8時迄となり、働くお母様を援けています。

副食とおやつのは給食は完全給食となりました。さらに延長保育では補食があるなど、おいしく楽しい食事を提供しています。

音楽教育(鼓笛隊)の充実として、3歳児からピアノの練習を始めます。4~5歳児の鼓笛隊は運動会、クリスマス発表会、卒園式などで披露され、感動を与えています。

また、お泊り保育を横浜市青葉区にある子どもの杜で1泊2日を実施、自然や動物とのふれ合い、お友達との友情を深めています。

5歳児は毎月1回子どもの杜の温水プールを使ってのスイミング指導を行うなど、カリキュラムは多彩です。

施設の面では、玄関ドアの自動化をはじめ数々の改修を行い、安全で活動的な施設を創りつつあります。また、すべり台1台のみだった園庭に大型遊具が導入され、活動と遊びの幅が大幅に拡大し、毎日のカケッコや戸外遊びで心身豊かな子どもを創る努力をしています。

その他、風あげ、バス遠足、作品展へ出品等々、数々のイベントがあります。

民営化以降の主な改善点を挙げましたが、これからも一層努力し保護者との信頼関係を深め、よりよい保育所を創るべく努力したいと考えております。

川崎市社会福祉協議会副会長
川崎市下作延中央保育園園長 奥村 榮

地域福祉コーディネーター技術研修(地域活動者コース)

地域福祉の専門家と、今話題の「すずの会」鈴木恵子さんから学ぶ!

「もっと輝く!あなたが地域でできること」

日 程: 11月10日(火) 17日(火) 9:30~16:30 ※全2回(17日は16:00終了予定)	形 式: 講義とグループワーク
会 場: 川崎市総合福祉センター (エポックなかはら) 6階 研修室	内 容: ・地域福祉推進の動向と地域社会の状況 ・川崎市における地域福祉活動実践の事例 「川崎市宮前区ボランティアグループ・すずの会」 ・地域課題解決の実際 ・地域アセスメント ・地域福祉活動コーディネーター技術 他
対 象: 地域福祉に関する活動を概ね3年以上されている方 ※ 町会活動をされている方、民生委員児童委員、 NPO、ボランティア等	受講料: 無料
定 員: 25名	申 込: 電話にて受付の後、所定の受講申込書記入の上 FAXまたは郵送にて
講 師: 田園調布学園大学 教授 小野敏明 氏 ボランティアグループ「すずの会」代表 鈴木恵子 氏	問合せ: 福祉人材バンク TEL: 739-8726 FAX: 739-8740

ろう者・難聴者の健康学習会「転倒予防」

日 程: 10月16日(金) 30日(金)、11月6日(金) 14:00~16:00	どんな工夫が出来るのか皆さんで考えてみましょう。 体操で体も動かしましょう!
会 場: 川崎市聴覚障害者情報文化センター	参加費: 無料
対 象: 川崎市に住んでいるろう者・難聴者 原則3回とも参加できる方	申 込: お申込みは FAX (744-3343 中原区役所保健 福祉サービス課) まで。
定 員: 30名	住所、氏名、年齢、FAX番号、手話通訳・要約筆記のどちら が希望かを明記。10月13日(火)しめきり。
主 催: 中原区役所保健福祉サービス課 川崎市聴覚障害者情報文化センター	問合せ: 聴覚障害者情報文化センター (元住吉駅より徒歩10分) ※月曜休館 〒211-0037 中原区井田三舞町14-16 TEL: 798-8800 FAX: 798-8804 http://home.s06.itscom.net/k-joubun/
内 容: 今年の学習会は、転倒予防(転ばない方法)につ いて取り上げます。大丈夫だと思っていたのに「あ っ危ない!」転びそうになったり、転んでしまったこと はありませんか?思わぬケガや骨折、心配ですね。	

たくさんのご寄付をありがとうございました 平成21年3月~8月

財団法人川崎市公園緑地協会 川崎国際生田緑地ゴルフ場 様
川崎市地域女性連絡協議会 様
野の花会 ひまわり会 浅野 伸子 様
故 久保田 昭夫 様
アルゼンチン友好協会 様
(順不同)



Q: 寄付をするには?

A: まずは下記までご連絡ください。そのうえでご持参または所定の口座にお振り込みくださるようお願いいたします。(誠に恐縮ですが振込手数料は送金される方のご負担となります。入金を確認後、領収証を発行いたします。) 寄付金については所得税や法人税の優遇措置が受けられます。

【お問い合わせ先】 総務課 TEL: 739-8710

介護いきいきフェア開催 ～ありがとうで手をつなごう 11月11日は介護の日～

- 日 時
11月11日(水) 介護の日 10:00～16:00
- 会 場
川崎市総合福祉センター(エポックなかはら)
JR南武線 武蔵中原駅徒歩1分
※ 公共交通機関をご利用ください。
- 内 容(予定)
【3階ホール/定員900名 先着順】
開場: 正午 開会: 13時
● 城戸真亜子氏による講演 「心をつなぐ介護日記」
● 認知症寸劇
※ 申し込み不要、入場は無料です。お気軽にお越しください!
※ 手話通訳希望の方は10月30日(金)までに申し込みください。
【7階】
福祉機器・介護食・介護服の展示、介護実践セミナー、
骨密度測定、もの忘れチェック(タッチパネル式)、介護
服ファッションショー、認知症悩み相談、ケアマネジャー



による介護なんでも相談、介護食品試供品配布等
※ 詳しい時間帯、申し込み方法はお問い合わせください。

講演: 城戸真亜子氏
洋画家。画業のほか、食器デザイン、エッセー執筆、テレビ出演など幅広い活動をしながら平成16年より認知症で要介護4の義母(88)を介護している。平成21年10月、介護日記をもとにまとめた善書「ほんわか介護～私から母へありがとう日記～」を出版。



- お問い合わせ先
川崎市高齢社会福祉総合センター
TEL: 976-9001 FAX: 976-9000
<http://www.kourei-c.jp>
(詳しいご案内がダウンロードできます)

遊びにおいでよ♪ 第36回 川崎市保育まつり

保育まつりは来春、市内の認可保育園を巣立つ園児たちを祝福し、その健やかな成長を願って実施しているイベントです。体操のお兄さんと楽しく体を動かしたり、ゲームをしたりと楽しい企画が盛りだくさん。交通安全・防犯教室もあります。市内の認可保育園は地域の子育て相談にも応じており、保育まつりでは、通所保育を利用していないご家庭にも保育園を身近に感じてもらうと、地域のこどもたちの参加を歓迎しています。(※未就学児対象、要保護者同伴、上履き持参)
お子さんと一緒に是非遊びにきてください!

- 日 時
11月18日(水) 10:30～12:25
- 会 場
とどろきアリーナ メインアリーナ
(中原区等々力1-3)
※JR南武線・東横線「武蔵小杉駅」より
バス【1番・2番乗り場】で約15分「とどろきアリーナ前」下車

- 内 容
式典、交通安全・防犯教室、体操、
ミニスポーツゲーム、うた
- 参 加
市内認可保育園卒園予定児及び保育関係者
※市内在住の未就学児も参加可
※要保護者同伴、上履き持参、申し込み不要
- お問い合わせ先
施設・団体事業推進課 TEL: 739-8717



フラフラしないで立てるかな? (第35回 保育まつり)

聴覚障害者情報文化センターまつり

11月15日(日) 10時から16時

展示、補聴器相談、弁護士相談、福祉機器展、手話・要約筆記体験、パザー、模擬店
センターってどんなところ? 行ってみよう! 聞こえない人と話してみよう!

元住吉駅より徒歩10分。国際交流センターの前
TEL: 798-8800 FAX: 798-8803



12月29日から1月3日まで、総合福祉センターは全館休館いたします。

編集・発行

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会

住 所: 川崎市中原区上小田中 6-22-5 電 話: 044 (739) 8710

E-mail: info@csw-kawasaki.or.jp H P: <http://www.csw-kawasaki.or.jp>

発 行: 年4回(4・7・10・1月1日)

年間購読料: 320円(送料込)